

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 194 囑託区（久野本東10区）は、道路事情・防災対策等生活面で不安と不便な地域になっています。</p> <p>地域の安全・安心の防災拠点として通称「栗林ひろば」を市事業として住民の安全安心の「多目的ひろば」として確保をお願いします。</p> <p>今秋、山本製作所跡地に開店予定のヨークベニマル出店により近隣居住者への騒音、防災、夜の安全、車輛の出入り、交通災害等憂慮すべき課題が心配されます。天童警察署北西角の交差点に信号機設置を含め、市として関係機関と連携を図り課題解決をお願いします。</p> <p>当地区の「住居表示」を早期に進められるようお願いいたします。</p>	<p>都市計画課 生活環境課 市民課</p>	<p>① 公園の整備については、地域住民の憩いの場や災害時の一時避難場所として、近隣の公園の位置関係等を考慮しながら、優先順位を定め、適正な配置を行う予定です。</p> <p>ヨークベニマル老野森店については、出店前の大型店舗届出にあたり、「総合的な騒音の予測・評価」を行っています。</p> <p>開店後4ヶ月余りが経過しますが、近隣居住者から騒音や防犯上の苦情はいただいていません。また、開店後の一定期間、交通整理員が配置され交通安全対策も講じられました。今後とも、必要に応じて適切に指導していきたいと考えています。</p> <p>信号機の設置については、地元町内会や学校から天童警察署に対し、要望書も提出されているところですが、天童警察署としましても、設置の決定者である県公安委員会へ強く要望していくとのことです。</p> <p>住居表示については、昨年秋から地域のみなさんや事業所の方々に対する説明会を開催し、町割りや町名をお示ししたところです。みなさんの合意を得て、年内に実施したいと考えています。</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>② 昭和55年に供用された「糠塚南公園」には多種多様の樹木が植栽され、利用者に潤いを与えています。ヒマラヤ杉(15本)は成長が早く素人の剪定では対応が困難な状況にあり、公園全体を覆っている状況にあります。さらに、ヒマラヤ杉は、根が浅く倒木し易く、毛虫などがつきやすく、落葉の始末に追われる等地域住民一同苦慮している。また、生い茂った樹木は死角をつくり、防犯の上でも好ましい状態にあるとは言えないので、地域の安全・安心確保のため伐採等の対応をお願いします。</p>	<p>都市計画課</p>	<p>伐採要望のあるヒマラヤシーダは、市内の13公園に103本が植栽されていますが、これまで倒木した事例がなく安全性は問題ないと考えています。</p> <p>そのような中でも、要望のある公園内のヒマラヤシーダの伐採については、11月に実施しました。</p>
<p>③ 昭和55年供用以来「天童市立中部公民館」は地域のコミュニケーションの中核施設として多くの市民に利用され、19年度の利用者は、約35,000人とそのニーズは、ますます高くなり、利用者の一人として感謝申し上げます。</p> <p>反面、施設の老朽化により施設の改善を望む声も多く、二階の「集会室」への冷房設備の設置と和室(「和室1」「和室2・3」)のふすまと和壁の補修及び高齢者や身障者利用に対応したエレベーターの設置について要望します。</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>二階集会室冷房機の設置については、工事費が900万円程度必要なこともあり、市立公民館全体の改修計画の中で、緊急性に応じ優先順位を定め、順次実現できるよう努力していきたいと考えています。</p> <p>また、和室のふすま・和壁の補修については、昨年10月に行っています。</p> <p>エレベーターの設置については、建物の強度の問題があり、今後、耐震診断も必要なことから、市全体の耐震化計画の中で、進めていきたいと考えています。</p>